

カリキュラム ツリー

[薬学教育との連携] 臨床薬理学、医療薬学概論など

[準備教育]

情報科学
生命科学・実習Ⅰ
生命科学・実習Ⅱ
生命科学・実習Ⅲ
行動心理学
(選択科目)

[基礎教養]

人間・社会の理解

東北を学ぶⅠ～Ⅲ
社会学
倫理学
心の科学
数学Ⅰ・Ⅱ
スポーツ科学
文章表現と討議
医学英語Ⅰ～Ⅳ
(選択必修)
ハンディキャップ体験演習

[基礎医学]

医化学
生理学
微生物学
薬理学
免疫学
病理学
解剖学実習
など

[臨床医学]

内科学
外科学
小児科学
精神科学
産婦人科学
救急医療学
など

[前臨床実習]

症候学
病態学演習Ⅰ・Ⅱ
基礎-臨床統合演習
基本的診療技能
課題研究

[臨床実習]

地域・総括医療実習
診療科臨床実習

総合診療学演習

統括講義

疾病
健康

東北地方の医療・保健

患者

[社会医学]

社会集団の視点

早期臨床医学体験学習
衛生学・公衆衛生学・疫学体験学習
地域病院体験学習

地域診療所体験学習
地域介護サービス体験学習
公衆衛生学、医事法学 など

[行動科学]

患者・生活者の視点

医学概論【行動科学1】 医療コミュニケーション学1【行動科学2】 疫学・医療統計学【行動科学3】
地域・介護・在宅医療学【行動科学4】 医療コミュニケーション学2【行動科学5】 医療管理学【行動科学6】

1年次

医師となる前に人としての素養である知的
好奇心・行動力・倫理観を培うとともに、「地域」
の生活文化を理解する。また、医療現場や患者に接する第一歩を踏み出し、基礎医学の学習を開始する。

2年次

1年次から引き続き学ぶ基礎医学で知識を深める。また、各県の地域医療ネットワーク病院関連施設に滞在し、地域医療の体験学習や介護サービスの現場を見学することにより、地域医療の現状と課題を知る。

3年次

講義形式の臨床科目や災害医療、放射線被ばく医療を学ぶ。救急・災害医療の体験学習を通じて、救急医療だけでなく、災害時の慢性疾患や複合疾患に対応するための基礎知識も身に付ける。また、個々に設定した課題研究を行うことにより、研究マインドを養う。

4～5年次

臨床実習に向けて、臨床推論・臨床判断に必要な思考力を養う。また、「前臨床実習」を通じて身体診察に必要な技能を身につける。4年次前期には共用試験を受験し、4年次後期から5年次後期までの「診療参加型臨床実習」ではチーム医療の一員として診療の基本と先端医療を学ぶ。

6年次

総合診療技能を身に付けるための集大成として「総合診療学演習」で症例を総合的に解析する。また、基礎・臨床科目毎の統括として実施する「統括講義」では学士(医学)にふさわしい学力と資質を身に付け、万全の準備で共用試験、医師国家試験に臨む。